

当園ではこの度、令和7年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価、保護者アンケートを実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

鶴山台明德幼稚園では、徳育を中心として知育・体育・国際化教育と4つの柱をたて、バランスのとれた教育を実践しています。

お父さん、お母さんを大切にできる子供に、また思いやりのあるやさしい子供に、そして誰にでも元気に挨拶のできる子供に成長してくれることを願い、教職員、講師自らが道徳性を身につけ、子供たちにより感化が与えられるよう、日々研鑽努力をしています。

遠足、運動会、お芋掘りなどの いろんな行事や、絵画制作、英語レッスンなどの活動を通して情操教育にも、力を入れています。

又、同年齢はもちろんのこと異年齢の子ども達とのかかわりを持つことによって育つ、年長児としての自覚と責任感、年中児・年少児にとっては安心して参加できるというねらいのもと、「なかよし保育」を園内での活動や園外保育に取り入れています。

子ども達のよいところをたくさんみつけ、保護者の皆様と手を取り合って、すばらしいお子様を育てていきたいと考えています

II. 今年度の重点目標

- 教職員の資質向上
- 教職員間の連携強化
- 安全管理体制の充実
- 園全体の発展

III. 自己評価項目と取組み状況

自己評価項目			取組み内容	
1	教職員の資質向上	子どもにとってよりよい教育のためにどのような取組みをしましたか？	B	子どもの姿を丁寧に振り返り、一人ひとりの発達に合わせた関わり方を意識して保育を行いました。絵本や言葉かけの研究を通じ、クラス内での指導の質向上に努め、日々の記録や振り返りを大切にしました。
2	教職員間の連携強化	会議や終礼等の情報共有によってどのような取組みをしましたか？	B	朝礼や終礼での情報共有を継続し、クラスを超えたコミュニケーションを意識して取り組みました。会議での発言や連絡ノートの活用により、職員間で子どもの様子や対応を共有する機会を増やしました。

自己評価項目			取組み内容	
3	安全管理体制の充実	子どもたちが安全に遊具を利用できる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行う。避難訓練の回数やその方法・設定について再度検討する。	B	避難訓練を定期的実施し、遊具や保育室の安全点検を行いました。訓練後の振り返りを通じて課題を共有し、危険箇所への対応力を高めました。ヒヤリハットの記録・共有にも取り組みました。
4	園全体の発展	園全体の発展につなげるため、保護者アンケートの集約意見を教職員全体で考察する。	B	保護者アンケートの結果をもとに園全体の意見を共有し、保護者との信頼関係づくりに努めました。行事や日常保育の中で子どもの成長を丁寧に伝え、園の方向性を職員間で共有する意識を持ちました。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

Ⅳ. 今後取り組むべき課題

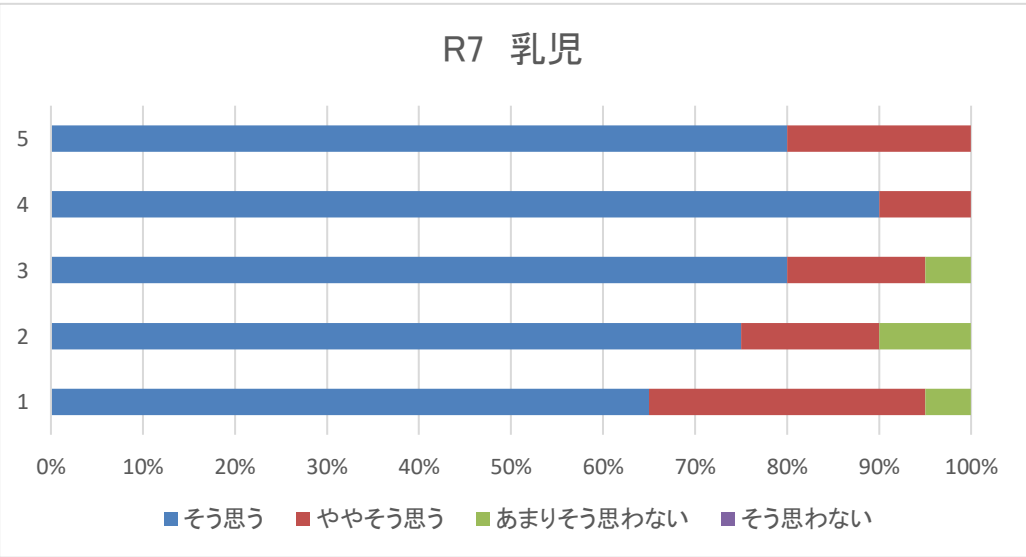
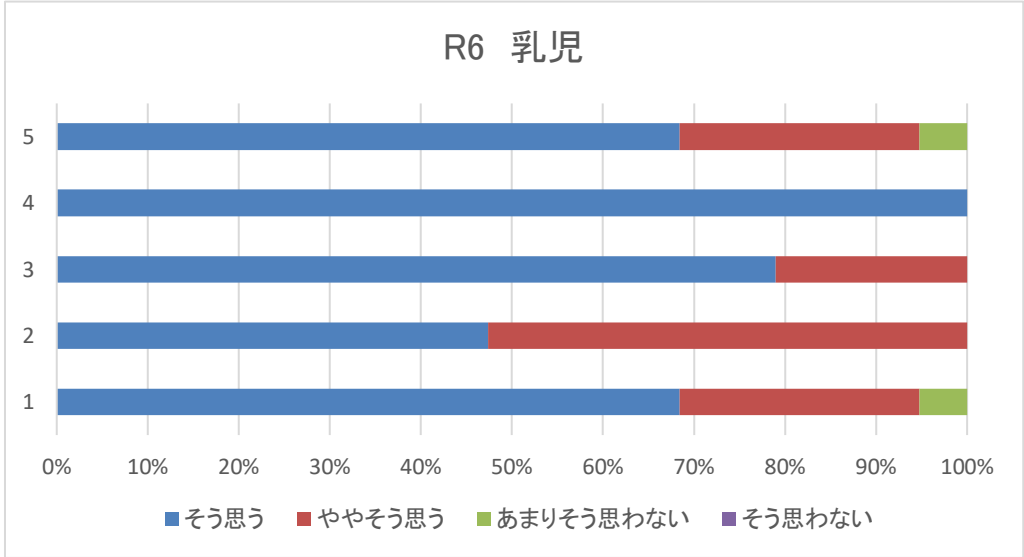
1	教職員の資質向上	自分のペースに合わせながら継続的に学びを深め、研修内容を日々の保育に生かす取り組みを続けていくことが必要だと考えます。
2	教職員間の連携強化	情報共有のさらなる定着とともに、非常勤職員を含めた職員全体で方向性を確認し合う場をより充実させていきたいと思います。
3	安全管理体制の充実	訓練後の振り返りをさらに深め、ヒヤリハット事例の分析と再発防止策の検討を継続し、安全意識を全職員で高めていきます。
4	園全体の発展	職員全体が園の目標を共通理解したうえで、保護者との連携をさらに深め、中長期的な視点で保育の質向上に努めていきたいです。

Ⅴ. 保護者アンケートの結果

■アンケートの集計結果

＜乳児クラス＞

質問 1	質問 2	質問 3	質問 4	質問 5
お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



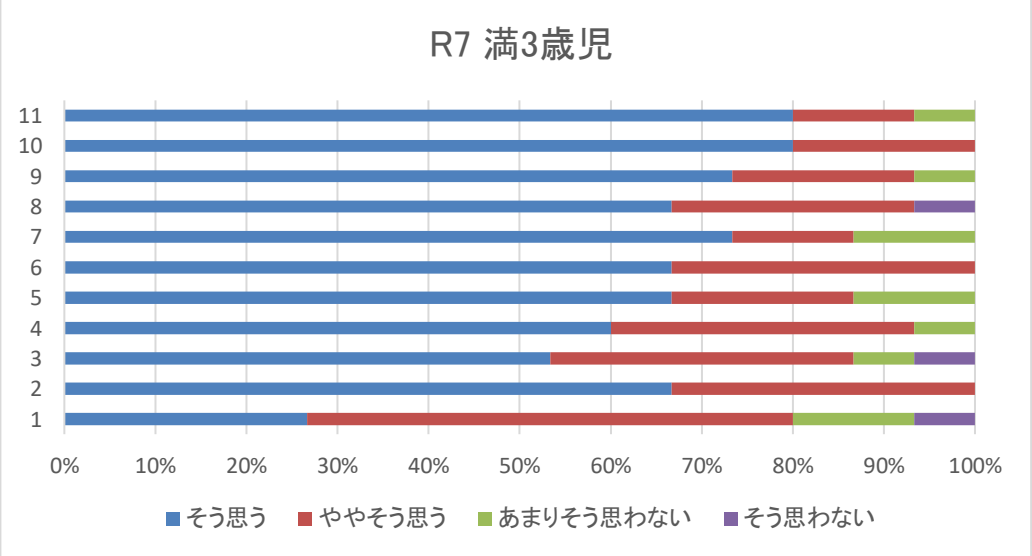
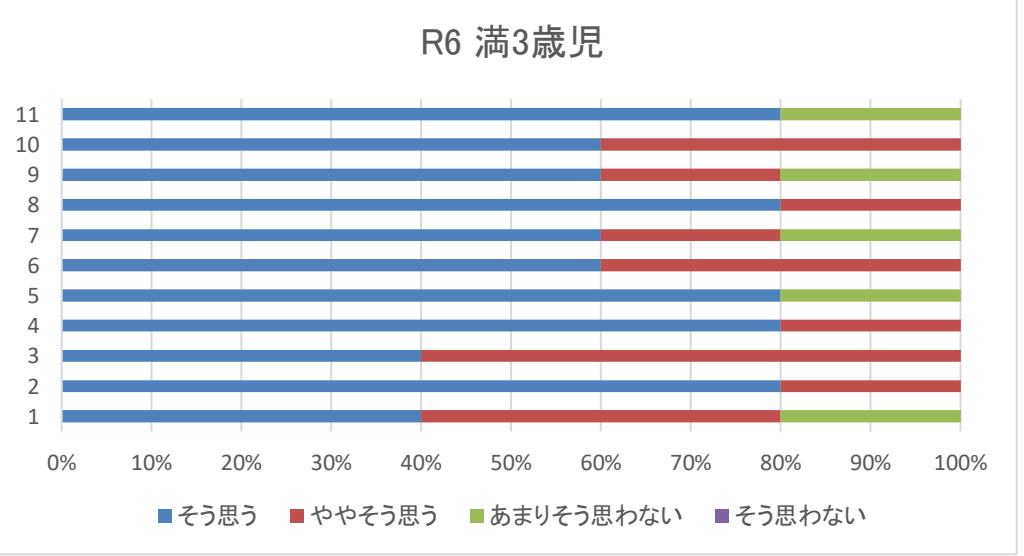
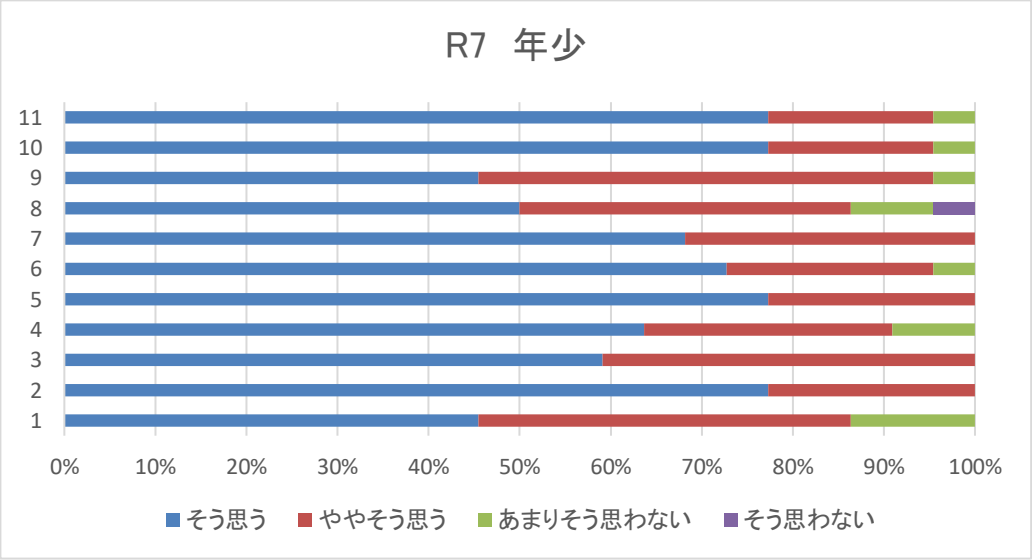
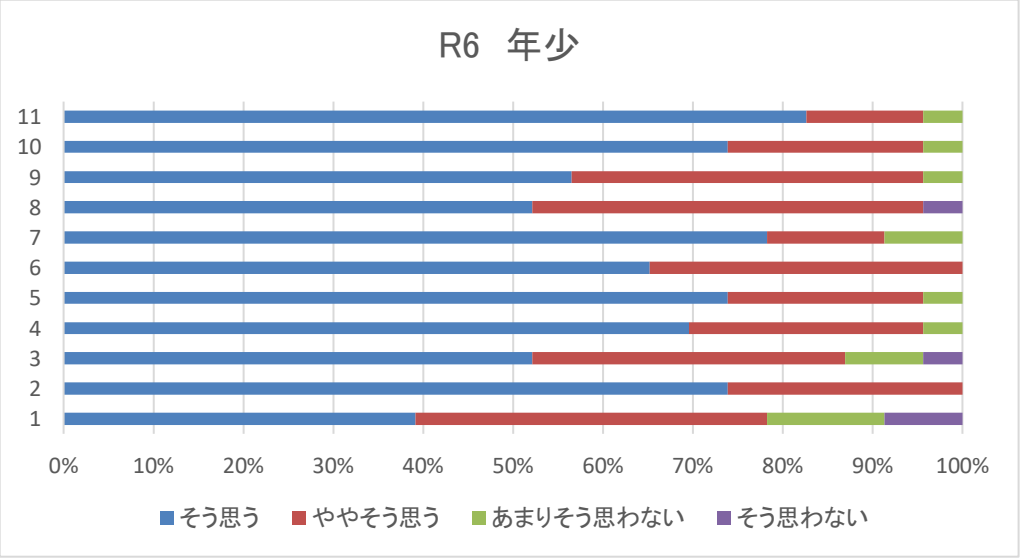
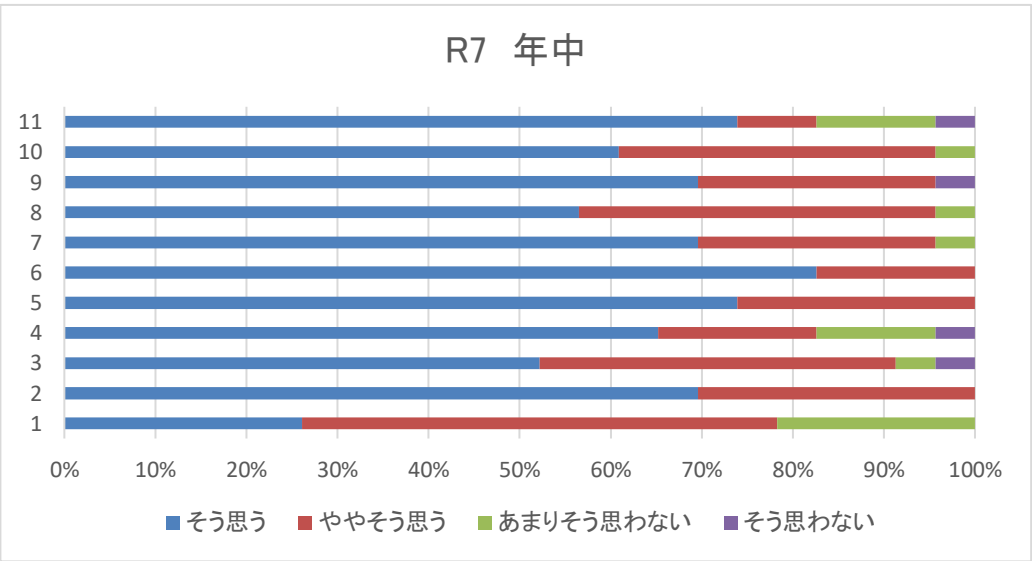
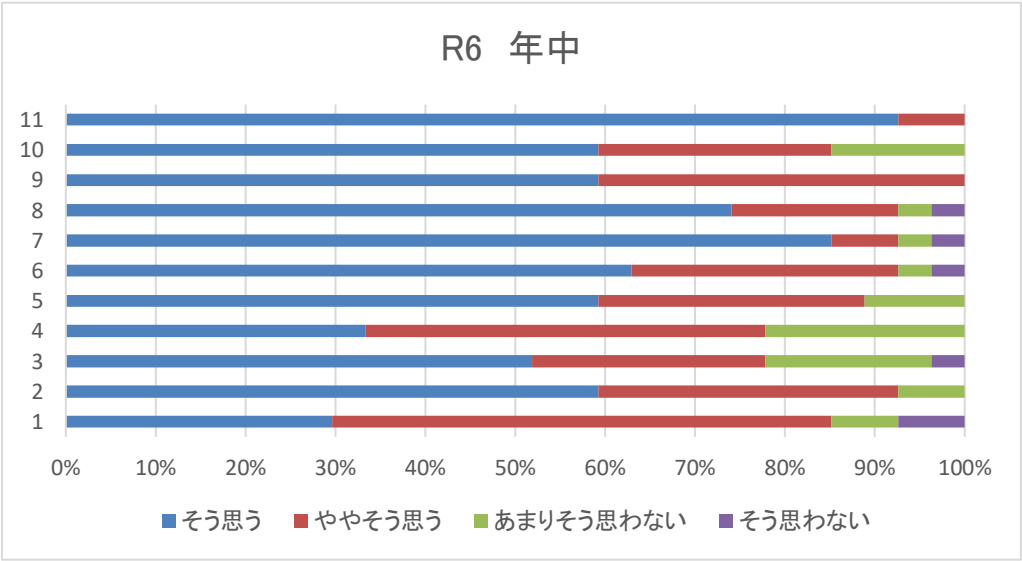
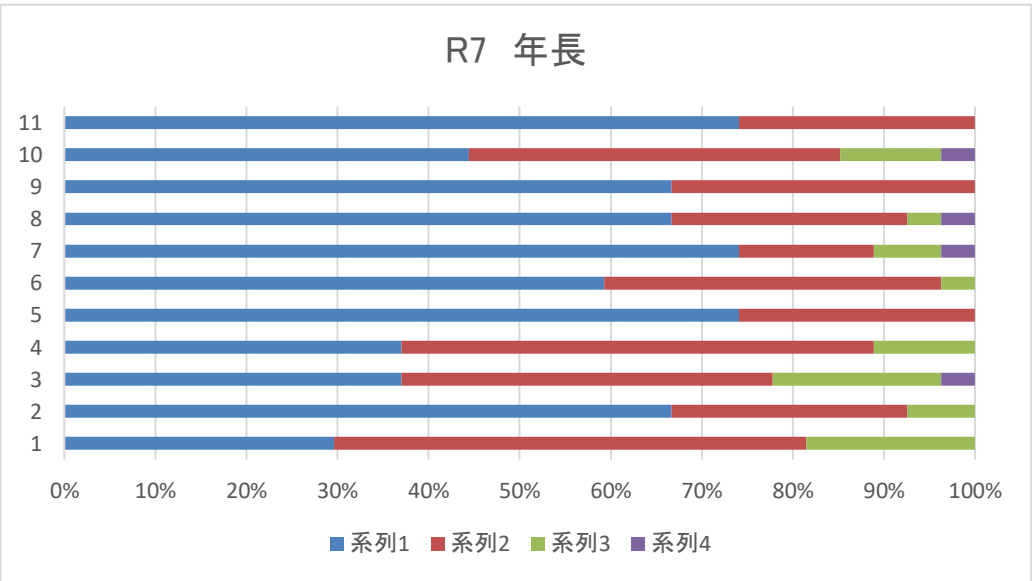
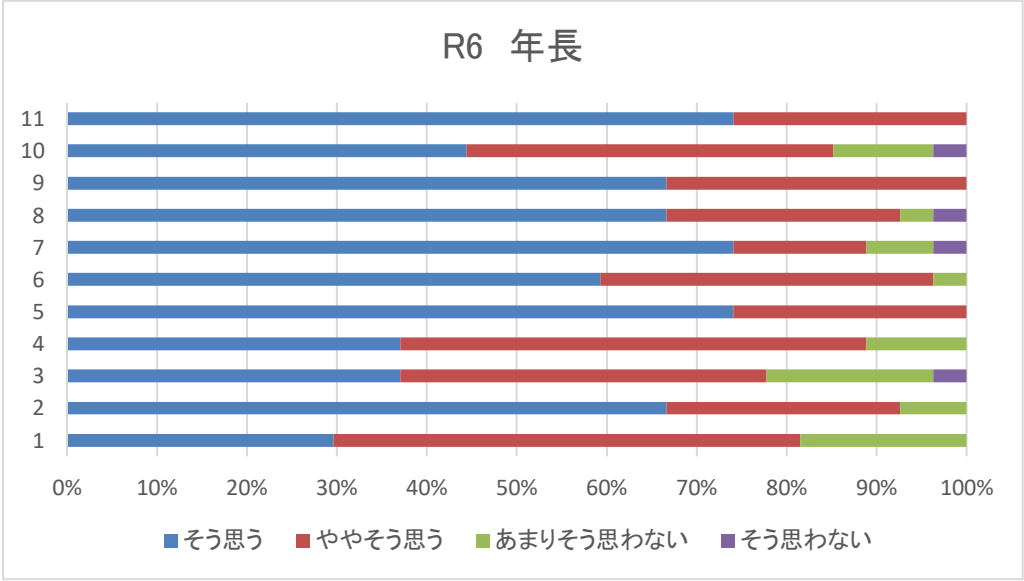
令和7年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園
鶴山台明德幼稚園

＜満3歳児・年少・年中・年長クラス＞

質問 1	質問 2	質問 3	質問 4	質問 5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？（ありがとうの言葉など）	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうとする姿勢が見られますか？

質問 6	質問 7	質問 8	質問 9	質問 1 0	質問 1 1
お子さんは、集団生活の基本（順番を守るなど）がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動（跳び箱、縄跳び、鉄棒、ボールなど）を楽しみにしていますか？	お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を通じて、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

①から③に関しましては、園でも教職員一同園児達と共に、実施しておりますが御家庭でも、実施の方宜しくお願い致します。
④から⑪に関しましては、概ね良い結果ですが、来年度も良い結果が頂けます様実直に実施してまいります。

Ⅵ. 学校関係者の評価

ピアノや数字の練習など、はじめて取り組むことに苦手意識を持ちがちなのですが、先生方の丁寧なサポートのおかげで、少しずつ自信をつけながら楽しんで取り組めるようになってきたと感じています。

「できた！」という小さな成功体験を積み重ねられるよう導いてくださる進め方に、とても感謝しております。子どもの気持ちに寄り添いながら無理なく成長を促してくださる先生方の存在が、わが子にとって大きな安心感となっているようです。引き続きよろしくお願いいたします。

本園では、年齢に応じた段階的な運動指導を大切にしています。

2歳児・年少児の時期は、さまざまな動きや遊びを通じて体を動かす楽しさを感じてもらうことを目的とし、多様な運動経験を積む取り組みを行っています。
年中児になると、それまでに培った経験をもとに、より発展的な運動へとステップアップし、できることの幅を広げていきます。
そして年長児では、運動カードの達成という明確な目標を設け、技術面の向上を意識しながら、一人ひとりが粘り強く挑戦できる環境を整えています。

各年齢の発達段階に合わせた指導を通じて、子どもたちの「やってみたい」という意欲と自信を育てることを大切にしています。

以上